

がん、脳卒中、心臓病の『三大疾病』と運動器疾患を中心に最先端の医療を提供いたします。



[病院概要]

- 開 設 日 / 平成28年10月15日
- 敷 地 建 物 / 12,117.93㎡
- 延 床 面 積 / 26,659.82㎡
- 構 造 / 鉄筋コンクリート造+鉄骨造
- 階 数 / 7階
- 病 床 数 / 276床(一般病棟、ICU、SCU)
- 手 術 室 / 8室(術中MRI、O-arm、ハイブリッド室、ダヴィンチXi)
- I C U / 18室(個室化したICU)
- 診 療 科 目 / 脳神経外科、心臓血管外科、消化器外科、整形外科、外科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、糖尿病内科、腎臓内科、神経内科、内科、婦人科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、頭頸部外科、麻酔科、放射線治療科、放射線診断科、病理診断科、リハビリテーション科
- 主要対象疾患 / がん、脳卒中、心臓病の三大疾病と運動器疾患
- 専 門 部 門 / 福島孝徳脳腫瘍・頭蓋底センター、心臓血管センター、脊損センター、脳卒中センター、脳血管内治療センター、消化器・呼吸器センター、婦人科がんセンター、札幌高機能放射線治療センター、高度健診センター
- 受 付 時 間 / 【月曜日から金曜日】 8:30~16:30 【土曜日】 8:30~11:30 【日曜・祝日は休診】
- 診 療 時 間 / 【月曜日から金曜日】 9:00~12:00・13:00~17:00 【土曜日】 9:00~12:00
- 健 診 事 業 / 特定健診に加え、脳ドック、心臓ドック、レディースドック、PET-CTを駆使したがんドックなど最新の医療機器を用いた高度な健診事業
- そ の 他 / ロボット技術も駆使した最新のリハビリテーションなど

[高度先端機器設備]

- 陽子線(平成30年夏治療開始予定) ●サイバーナイフ ●トモセラピー ●IVR-CT
- 最新血管撮影装置(2室) ●ハイブリッド手術室 ●MRIガイド下収束超音波治療装置 ●術中MRI
- 術中O-arm ●ダヴィンチXi ●3.0T MRI ●64列PET-CT
- デュアルソースCT(2管球2検出器搭載型)256列 ●最新エコー ●最新内視鏡 ●個室化したICU

[アクセス]

- 地下鉄 / 地下鉄東西線「宮の沢」駅下車徒歩約6分
- 車 / JR札幌駅から道道124号線(旧5号線)で約25分
新千歳空港から高速道路で約60分
(札幌自動車道新川インター下車約10分)
- バス / JR札幌駅前バスターミナル(小樽行き)から「西町北20丁目」下車徒歩約3分



社会医療法人 孝仁会 北海道大野記念病院

〒063-0052 札幌市西区宮の沢2条1丁目16番1号 ☎011-665-0020

<http://www.kojin-sap.or.jp/> 北海道大野記念病院 検索

社会医療法人 孝仁会 北海道大野記念病院

2016年10月15日 開院



やさしい医療を
カタチに

社会医療法人 孝仁会
北海道大野記念病院

心と身体をやさしさと包む温もりの空間と安心の医療

ごあいさつ

地域住民の皆さまに最先端の安全で質の高い高度急性期の医療と高度な健診事業を提供するため、札幌宮の沢に北海道大野記念病院を開院する運びとなりました。孝仁会グループの札幌第一病院、札幌西孝仁会クリニックはもちろんのこと、地域の他の医療機関と連携し、急性期から在宅までの地域包括ケアシステムの一翼を担えるよう、そして北海道地域住民の皆さまが安心して暮らせるような街づくりに貢献するよう努力してまいります。

社会医療法人孝仁会 理事長 齋藤 孝次



最先端の医学的叡智と機器を駆使し、患者さまにやさしく、より安全で苦痛の少ない医療の提供をめざします。新病院では、手術室やICU病床を増やし、高機能な医療機器を導入して、患者さまの医療を充実するとともに、24時間緊急体制を整え、地域の救急医療に貢献してまいります。また、未来の医療人の育成と次世代への継承をめざします。

北海道大野記念病院 院長 大野 猛三

[病院がめざす三つの柱]

1. 三大疾病と運動器疾患を中心とした高度急性期医療

各医療機関と連携し、がん、脳卒中、心臓病の三大疾病と運動器疾患を中心とした高度急性期病院をめざします。

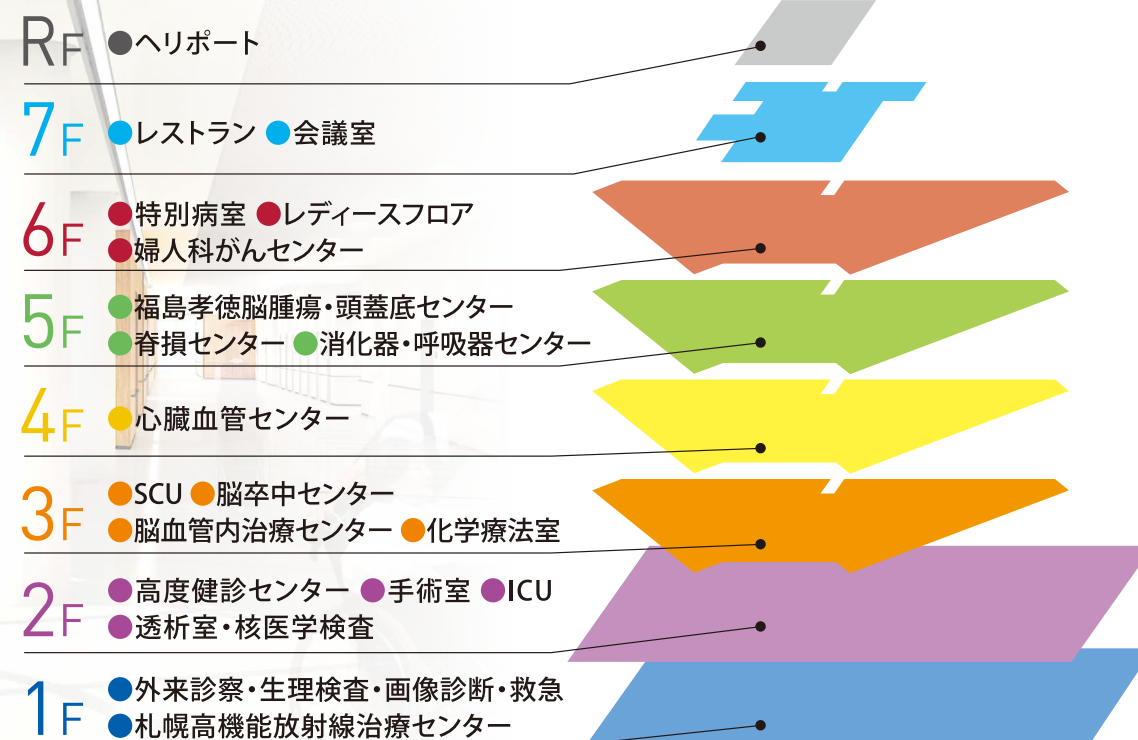
2. 24時間救急医療体制

365日・24時間、救急医療に対応できる体制をめざします。

3. 高度な健診事業の推進

脳ドック、心臓ドック、PET-CTを駆使したがんドックによる高度な健診をめざします。

[フloor 図]



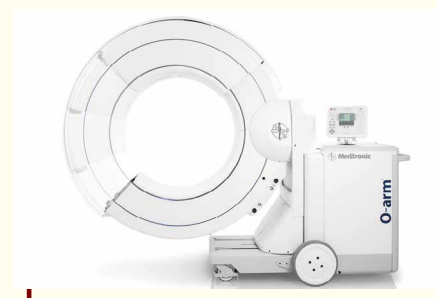
術中MRI

術中MRIシステムは道内初導入です。ナビゲーションシステムと併用した手術中のMRI撮像によって、リアルタイムで情報の共有が行われ、正確で安全な手術が可能となります。



ハイブリッド手術室 (TAVI等)

先進X線撮影装置などを組み合わせたハイブリッド手術室では、より高度で体にやさしい低侵襲な治療が可能になります。



O-arm

最新型のO-Arm (Type 2) は道内初導入です。手術中に高精細な透視画像と、3D画像撮影が可能となり、低侵襲・低被ばくで正確な手術を可能とします。



ダヴィンチXi

手術支援ロボットの最新機種であるダヴィンチXiにより、患者さんにとっても医師にとってもやさしい手術を行うことが可能となります。



アンジオ室

血管病変(狭窄、梗塞等)のカテーテル検査を行い、引き続き、狭心症のステント治療などの対応が可能です。



サイバーナイフM6 FI+

サイバーナイフは呼吸に伴って動く腫瘍を追尾照射できる最新鋭の放射線治療装置で、道内初導入です。治療中の痛みはなく、患者さんにやさしい治療を提供いたします。頭部から体幹部まで広範囲の部位に対して治療可能です。



トモセラピーTomoHDシステム

トモセラピーの最新型であるTomoHDシステムは道内初導入です。毎回の照射の直前に一体となったCTで位置合わせを行い、複雑な放射線治療でも正確に照射できます。



2018年夏 陽子線治療開始予定!
最新装置による陽子線治療がスタートします。



IVR-CT

最新プラットフォームを搭載したパイプライン血管撮影装置で、最先端の高度な治療を安全・迅速に実現するだけでなく、高画質で広範囲な3Dデータをインターベンション手技に活用出来る最新システムです。



64列PET-CT

速度可変型連続移動スキャンによって、臓器毎に最適な撮像、優れた均一性と定量性、被ばくの抑制、被験者への負担軽減などを実現します。

※写真はイメージです。